

市民のための講演会（第1回科学のひろば）

生活を科学的・化学的視点で考える

～教科専門の立場から～

講師：瀬戸房子氏（鹿児島大学教授）

日時：11月22日（木）18：00～20：00

場所：鹿児島大学教育学部アクティブ・ラーニングプラザ 講義室 C

（教育学部正門から50メートルほど離れた正面の新しい建物の3階です）

講師からの一言：

今日の生活は先人の自然と共存しながら培った知恵を基礎としているにも関わらず、科学の急速な発達とともに、消費は美德という時代を経て、便利さを追求し、自然の豊かな恵みを忘れ、食物連鎖に組み込まれない物質を作り出し、環境に配慮することなく自分自身の健康をも顧みない時期が続いてきました。

一方で、科学技術の産物を享受する生活をしていながら、若者には理系離れの傾向があるとの指摘もあります。

他方、近年、学校教育において、自然に触れ、環境保全に努め、伝統や文化を尊重することが推奨されています。

当研究室では、自然や生活の中で起こっている変化や先人の知恵に目を向け、衣服や洗たく・染色に関わる様々な現象について科学的な視点で捉え、体得的学習の方法について模索してきました。

古来より生活資材に活用され、親しまれてきたもの一つとして藍があります。

この会では藍を題材とする取り組みなどを紹介します。このような取り組みによって、自然や先人を敬い、身の回りのものごとを科学的に捉える姿勢や理論的思考を持つ、ひいては化学に興味を持つ人材の育成に繋がればと思っています。

主催：日本科学者会議 鹿児島支部

世話人：園屋高志 Tel：090-4994-8881 Email：MHA01407@nifty.com

：田島康弘 Tel：090-2508-9117 Email：y.tajima@beach.ocn.ne.jp

世話人より：

車で来られた方はゲートにいる守衛さんに来た目的を話して、開けてもらって下さい。帰りは守衛さんがいないので、私たちに伝えてくれれば開けます。